

地域協働かわらばん

つながる



(輪・和・WA…)

第10号(平成24年8月1日発行)
発行:盛岡市地域協働推進事務局

〒020-8530盛岡市内丸12-2
Tel.651-4111(内線3851)

E-mail
chiikikyodo@city.morioka.iwate.jp

1 地域協働に関する補助金の概要について

市では、各地域の皆さんに地域協働に取り組んでいただけるよう、計画づくりや地域づくり事業に必要な経費を助成する補助金制度を設けています。地域協働の取組を行う際に、どうぞご活用ください。

地域協働の取組手順

地域協働の補助金

①地域づくり組織の設立

補助金の交付対象

地域づくり組織となります。

②地域づくり計画づくり

ワークショップやアンケート等を通じた地域の魅力や課題の発見と整理

地域づくり計画策定費補助金

ワークショップやアンケートの実施など地域づくり計画を策定する際に必要とする消耗品費や郵送費などの経費を助成します。

なお、補助額は、地域づくり計画策定に要する経費の全額(上限30万円)となります。

地域の魅力向上や課題解決に向けた事業と役割分担の検討

地域づくり計画の策定

地域づくり事業補助金 [新規] (元気まちづくり補助金)

地域づくり計画に基づく事業を実施するために必要な経費を助成します。

なお、補助額は、地域づくり組織の人口により毎年度上限額60～180万円となります。

③地域づくり計画に基づく「地域づくり事業」の実施 (地域づくり計画策定の翌年度から実施)

2 平成 24 年度地域協働講座を開催しています

盛岡市の地域協働の取り組みについて、理解を深めていただくとともに、地域で地域協働の中核的な役割を担う人材の育成のため、地域協働講座を開催しています。

7月20日に開催された第1回地域協働講座では、市から地域協働の概要について説明するとともに、昨年度地域協働モデル地区として取り組んだ青山地区、城南地区、本宮地区の事務局の方にお越しいただき、地域協働の取組状況をお聞きしました。



(第1回地域協働講座の様子)

地域協働の取組を進めるにあたり、地域づくり計画の策定のために、ワークショップやアンケートを実施し、地域の意見を集約したことや、地域協働の取組を通じて、地域の輪が広がった例等が紹介されました。

受講者からは、「実際に取り組んでいる方の話は参考となった。」などの感想がありました。

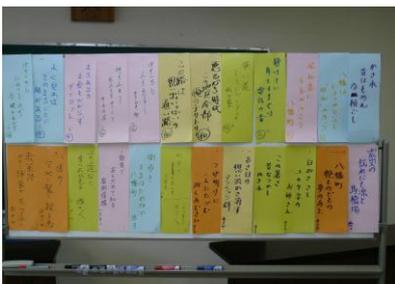
また、7月28日には第2回目の講座も開催され、まちを歩きながら地域の資源や魅力、課題を発見する「まちあるき」を行いました。

当日は、32度を超える暑さの中、中津川から盛岡八幡宮までのエリアを3班に分かれて歩きました。班ごとにまちあるきのテーマを決め、普段の生活では通らない路地などを実際に歩き、「市街地の大木に鳥の巣があり驚いた」、「ごみのポイ捨てが少なくてきれいだった。」等の感想が出されました。



(まちあるきの様子)

今月の1コマ



今月は、第2回地域協働講座の様子です。当日は、市内中心部を歩きながら、地域の魅力や課題を発見し、川柳に詠むといった課題が出されました。スラスラ書き出す方もある一方、筆が止まってしまう方もおりましたが、最終的に詠まれた川柳は、24句にのぼりました。

どの句も、参加者の皆さんのまちづくりに対する熱意あふれる素晴らしい出来であり、講師からも高い評価が示されていました。

暑い中、「まちあるき」に参加された皆さん、本当にお疲れ様でした。